

## 「外国籍博士人材の採用・育成サロン」キックオフシンポジウムに登壇いたしました

株式会社ファーマフーズ（本社：京都市、代表取締役社長：金 武祚、以下「当社」）は、2026年4月27日にAPイノゲート大阪で開催された「外国籍博士人材の採用・育成サロン（TRI-PhD SALON）」のキックオフシンポジウムに参加いたしました。

本サロンは、奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）と沖縄科学技術大学院大学（OIST）が共同で立ち上げた、外国籍博士人材の採用・育成・定着を推進する新たなプラットフォームです。



当日は、当社専務取締役の金英一が「日本社会は、外国籍博士人材をどう活かせば国際競争力を高められるか」をテーマとしたパネルディスカッションに登壇いたしました。高度な専門性を持つ博士人材が日本社会にもたらす価値や期待について述べるとともに、当社の多様性活用に関する具体的な知見を共有いたしました。

## ■ 当社のダイバーシティ推進への取り組み

当社は「宇宙人以外は誰でも歓迎」という採用ポリシーのもと、多様性を尊重し、国籍・年齢・経験を問わず意欲ある優秀な人材を積極的に採用しております。現在、全従業員の約 15%を外国籍社員が占めています。彼らが安心して能力を発揮できるよう、当社では以下の環境整備を推進しております。

- ・ **食の多様性対応:** 社員食堂におけるハラール食の提供。
- ・ **交流支援:** 円滑なコミュニケーションを支える専門チーム「Global Solution Team」の創設。

今後も、多様なバックグラウンドを持つ才能が交わり、新しい価値を共創し続ける企業として、外国籍人材の活躍を力強く後押ししてまいります。

## ■ 外国籍博士人材の採用・育成サロン（TRI-PhD SALON）

<https://www.naist.jp/oist/tri-phd/member.html>

## **【本資料に関するお問い合わせ先】**

経営戦略部・広報担当 下記リンクのお問い合わせフォームをご利用ください。

<https://www.pharmafoods.co.jp/contact/ir>